

新病院建設計画具体化へ

四十三年度着工に努力

長年の懸案である新病院建設については、その後、新病院自体に関する具体的な進展はみられていないが、既設の病院をいかに活用していくか、またその管理をどうするか等の側面の問題について検討が進められている。

本年度予算で、新病院建設のための集められており、関係委員会の調査費が認められ、それにより、本年度七月に於いて学内には各種の委員会が作られ、四十三年度には着手できる要求の中に病院建設計画をも含めよう、計画具体化に力をつけることとなる。

一外臨床講堂屋上に

本年度設置の決った中央検査部は、中央検査部人事委員会（委員長 鈴木木病院長）で、人事選考が進められている。検査室は、第一外科臨床講堂屋上に、第二内科の臨床講堂屋上に、第三内科の臨床講堂屋上に、それぞれ設置されることと決定され、八十坪程度の規模で計画されている。

科学研究費配分決る

昭和四十一年度文部省科学研究費交付金の査定がこのほど決定し、配分される。研究内容と額は左記のとおりである。単位は万円。

- 脳の情報処理機構に関する電子回路の研究 大谷克己（四三〇）
- 顕微鏡的研究 大谷克己（四三〇）
- 植物による高次神経活動の解析に関する研究 小林龍男（一七〇）
- 干葉工業地帯の大気汚染と水質汚濁の医学的研究 谷川久治（二五〇）
- 交感神経に関する生理学的研究 宮内義之（二〇〇）
- 特定研究
- 肺における「ガン」増殖と進展の特性 滝沢次郎（二五〇）
- 癌細胞増殖機構に及ぼすホルモンの研究 三浦義彰（二五〇）
- 癌とウイルスとの関係に関する研究 川喜田愛郎（四〇〇）

人事異動

- 昇任
- 秋元一 第一外科講師
- 戸川清 耳鼻咽喉科講師
- 採用
- 神谷定治 泌尿器科助手
- 佐藤一 神経科助手
- 小沢一 眼科助手
- 川瀬三郎 整形外科助手
- 近藤三郎 皮膚科助手
- 高橋武子 第三外科助手
- 岡田信雄 生化学助手
- 中島伸之 眼科助手
- 山崎修造 第二内科助手
- 山崎修造 細菌学助手

人事往来

- 岡本達也（廣研から肺研へ）
- 出向
- 香田真一（第一外科助手）
- 国立習志野病院へ
- 留學
- 牧豊（神経精神科）
- アメリカへ四十年十月一日から四十一一年九月三十日まで研究の為に留學
- 岩崎洋二（第一外科）
- アメリカへ四十年十月一日から四十一一年九月三十日まで研究の為に留學
- 西田三郎（第一内科）
- アメリカへ四十年十月一日から四十一一年九月三十日まで研究の為に留學

農山村医学研究施設の巻

農山村医学研究施設の巻

農山村の健康増進に寄与

若い医学徒の進出願う分野



農山村医学研究施設の全景

今日の医学に導き入れつつある。このように要請に答えるためには、本施設に充ちたが国の将来への責任がある。

医療保健は、あくまでもその質の向上だけでなく、量的拡充も必要である。Socializationの面から、Communityの面から、充実に努める必要がある。

小林教授開講20周年記念講演会開く

アイロゾン

●吸収が早く
高い血中濃度を示す
新抗生物質

アイロゾンは耐性菌の極めて少ない広範囲有効抗生物質です。特にブドウ球菌、連鎖球菌、肺炎球菌には、強い抗菌力を示します。アレルギー症状は殆どなく、胃腸障害その他副作用は極めて稀です。

【健保適用】 単位当り薬価 錠(100mg)47.00
【包 装】 (100mg力価含有) 25T・100T

シオノギ製薬

健保新採用!! 錠、注、デポー

プリモラン

— 新強力蛋白同化ホルモン —
SCHERING AG BERLIN

Schering 日独薬品株式会社
千葉営業所(22)5615

第13回
日本
麻醉学会総会
米沢教授主催で開かる

係の前述の方々のお陰であると厚く感謝している次第で、簡単に総

上=
下=

きつに 最近の学問は長足の
歩をとげ、複雑で多くの分野と

医学に一般演説は十七題あり、また会長講演として、北村聴覚・聴力に関するもの十四、扁武教授が、鼻副鼻腔炎の分類につ

眞の親睦を目的として懇親会
光旅行等が催された。

最近では、インターン論議も年中行事化してきた感が強いが、本学は現在まで大半の医学生とは、異った運動形態をとってきた。即ち医学連に結集した全国医学生は、政府厚生省によるインターン制度の根本的改善は、現情勢下では望み得ないとして、現行インターン制度を拒否し、その結果として願書拒否、国家試験ポイコットという強硬路線を突き進み、さらに青年医師連合を結成して、自分達の要求と権利を保障し実現させるために運動を押し進めている。本学は、あくまでインターン制度廃止からは、教育の理念を全く見出すことができないとし、制度の形態がどうあろうと、何らかの形で政府厚生省に教育を受ける権利を保障してもらおうとの運動を組んできた。自分達で選定した病院に出て行き、不備な点は積極的に改善を要求して勝ちとる。実際に現在イ制の中には、改悪闘争をする以上、願書拒否、国家試験ポイコット等は行なわなかった。しかし最近になって、青年医師連合の評価が進むにつれ、手段こそ異なるが最終目的である、よりよい実地修練を行うという点で一致しているのもう一度、青医連を評価しながら検討しようという風潮が現れ、現在までの方針を維持しようという意見との論争が展開され今後どちらに全体の意見が傾くか余断を許さぬ状態を呈している。

苦悩の中にも希望が

現在、インターン制度については、色々と論議があるが、完全廃止を主張し青年医師連合を結成している人々に、完脱論、存続改善論の良否は、ともかくとして、青年医師連合の実態を説明してもらうために、五月二十七日に東京にある青医連本部を訪し、三時間以上にわたり、色々と話を伺った。

厚い壁に胸を張って立ち向っている青医連の人々の決意と実行力には感銘を受けながら、果して当干葉大でも同じようにできるかと考えると、やはり完全に不安を取り除くことはできなかったが、根本を固めて、永続性のある運動を確立するために全学生の真剣に取り組む時期がすでに来ていることを今更ながら痛感させられた。

では、インタービュの模様を。

問 今日青医連の実情についてお伺いしたい。

答 実地修練(Ⅰ)後修練と略す)を行っているから現イ制と同じでないか、だから内容はどう異っているかという見方はあると思うがその観点からすると殆んど現在のイ闘争の過程の中で理解することができないと思う。何故青医連ができたのかという問題意識のないままでは、組織、内容を語れない。

問 その点を説明して下さい。

答 青医連の組織はわれわれの修練、生活を保障している。組織結合の状況はイ闘争の中で意識化され実際にイ制を完遂するという闘いの中で、われわれの生活権を守っていくという形で結成された。

問 青医連誕生のいきさつについてお願いします。

トなしにはできないことが明らかになっている。第一回の結成大会において三十四校が決議し、現在広島大学も青医連参加決議をしているので、われわれの部隊も押へ込まれてきていると思われる。

問 現在の青医連の任務と運動の方向について話して下さい。

答 現行のイ制を拒否して闘うことが第一前提で、国試ポイユット

実地修練の様子

問 大病院で修練をしつつイ闘争を展開している訳ですが、大学医局との関係はどうですか。

答 現在の医療状態における種々の矛盾を抱えて存続する医局の論理から派生する医局免免とか医局の中にくりこまれる我々であるところとの程度まで修練を行うことができない。第一回の結成大会において三十四校が決議し、現在広島大学も青医連参加決議をしているので、われわれの部隊も押へ込まれてきていると思われる。

問 現在の青医連の任務と運動の方向について話して下さい。

答 現行のイ制を拒否して闘うことが第一前提で、国試ポイユット

を敢行し、完遂を獲得するのがわれわれの任務です。したがって理論的な面において現イ制を認めない限り、一生の研修医としての第一歩を踏み出したいという形で、今後の闘争を位置づけなければならぬ。われわれの具体的な闘争は研修一年目のポストグラジュエイトの教育、生活の問題を全てとらえて考えなければならぬ。

問 各自の問題意識が違いますが、細目は個人により異なります。内科ではベッドを確保し、一人の患者にオーベン一人が付き修練をしている。各料に数を集まると、オーベントとの程度まで修練を行うことができない。

問　では次に青医連の組織についてお話し下さい。

答　れるわけですが、具体的にどう取り組んでいきますか。

問　等々を作成しました。生活権を守るように対応できない。是非とも

學部
実地修練が始まって約一ヶ月を
経た現任、我々の行っている修練
の状態のおよその見当がついてき
た。長年続けられている実地修練
制度に対する医学生、インターン
生の運動の中で我々の運動がどん
な位置を占めているのか検討する
必要がある。特に千葉大学医学部
のとなつた今年の方針はかなり特異
であるので十分考えてみるべきで
あつて、その反省なしに次の年代
に運動を継続させるのは危険を
伴ひ、かつ後進にとり負担になる。
本学の取った行動及びその検討
(一) 医学連は修練を不棄と結論
したと思ひ、我々はそれを認められ
なかった。(二) 現行イ制を求め
て行動する。(三) 指定病院に積
極的に出て行く論拠が不充分であ
りながら指定病院に行き、敢て大
学立籠りをやらなかった。

(四) 自主判断で病院選定を行ひ交渉を行った。この選定に関しては既に決定されたとき様子から今更何だという考えがある。多分、交渉中に改善の要求が多かった。交渉中に改善の要求を拒否された所があったが病院側の方針を認めていくことにした。(五) 大病院を含めて七病院を自主選定したが、その時期が遅れたための人員の動揺があった。(六) 願書を提出した(七) 修練等を行ってゐるが脱離者が出てゐる(八) 生活保障としてのアルバイト委員会のようなものを託して統一して獲得した方が有利である。

(九) 青医連では充実した実地修練が行われているといふが、医学ではないか(青医連では昼四千円連が修練を不必要と考えている判夜三千円)(十) 学部教育、医局の問題を含めた長期的展望が討議されていない。(十一) イ制をとるか(十二) 教育病院としての性格がどうするか(十三) 教養病棟としての性格がどうするか(十四) 大学の運動をどうするか(十五) 大学の運動をどうするか(十六) 大学の運動をどうするか(十七) 大学の運動をどうするか(十八) 大学の運動をどうするか(十九) 大学の運動をどうするか(二十) 大学の運動をどうするか(二十一) 大学の運動をどうするか(二十二) 大学の運動をどうするか(二十三) 大学の運動をどうするか(二十四) 大学の運動をどうするか(二十五) 大学の運動をどうするか(二十六) 大学の運動をどうするか(二十七) 大学の運動をどうするか(二十八) 大学の運動をどうするか(二十九) 大学の運動をどうするか(三十) 大学の運動をどうするか(三十一) 大学の運動をどうするか(三十二) 大学の運動をどうするか(三十三) 大学の運動をどうするか(三十四) 大学の運動をどうするか(三十五) 大学の運動をどうするか(三十六) 大学の運動をどうするか(三十七) 大学の運動をどうするか(三十八) 大学の運動をどうするか(三十九) 大学の運動をどうするか(四十) 大学の運動をどうするか(四十一) 大学の運動をどうするか(四十二) 大学の運動をどうするか(四十三) 大学の運動をどうするか(四十四) 大学の運動をどうするか(四十五) 大学の運動をどうするか(四十六) 大学の運動をどうするか(四十七) 大学の運動をどうするか(四十八) 大学の運動をどうするか(四十九) 大学の運動をどうするか(五十) 大学の運動をどうするか(五十一) 大学の運動をどうするか(五十二) 大学の運動をどうするか(五十三) 大学の運動をどうするか(五十四) 大学の運動をどうするか(五十五) 大学の運動をどうするか(五十六) 大学の運動をどうするか(五十七) 大学の運動をどうするか(五十八) 大学の運動をどうするか(五十九) 大学の運動をどうするか(六十) 大学の運動をどうするか(六十一) 大学の運動をどうするか(六十二) 大学の運動をどうするか(六十三) 大学の運動をどうするか(六十四) 大学の運動をどうするか(六十五) 大学の運動をどうするか(六十六) 大学の運動をどうするか(六十七) 大学の運動をどうするか(六十八) 大学の運動をどうするか(六十九) 大学の運動をどうするか(七十) 大学の運動をどうするか(七十一) 大学の運動をどうするか(七十二) 大学の運動をどうするか(七十三) 大学の運動をどうするか(七十四) 大学の運動をどうするか(七十五) 大学の運動をどうするか(七十六) 大学の運動をどうするか(七十七) 大学の運動をどうするか(七十八) 大学の運動をどうするか(七十九) 大学の運動をどうするか(八十) 大学の運動をどうするか(八十一) 大学の運動をどうするか(八十二) 大学の運動をどうするか(八十三) 大学の運動をどうするか(八十四) 大学の運動をどうするか(八十五) 大学の運動をどうするか(八十六) 大学の運動をどうするか(八十七) 大学の運動をどうするか(八十八) 大学の運動をどうするか(八十九) 大学の運動をどうするか(九十) 大学の運動をどうするか(九十一) 大学の運動をどうするか(九十二) 大学の運動をどうするか(九十三) 大学の運動をどうするか(九十四) 大学の運動をどうするか(九十五) 大学の運動をどうするか(九十六) 大学の運動をどうするか(九十七) 大学の運動をどうするか(九十八) 大学の運動をどうするか(九十九) 大学の運動をどうするか(一百) 大学の運動をどうするか(一百〇一) 大学の運動をどうするか(一百〇二) 大学の運動をどうするか(一百〇三) 大学の運動をどうするか(一百〇四) 大学の運動をどうするか(一百〇五) 大学の運動をどうするか(一百〇六) 大学の運動をどうするか(一百〇七) 大学の運動をどうするか(一百〇八) 大学の運動をどうするか(一百〇九) 大学の運動をどうするか(一百一十) 大学の運動をどうするか(一百一十一) 大学の運動をどうするか(一百一十二) 大学の運動をどうするか(一百一十三) 大学の運動をどうするか(一百一十四) 大学の運動をどうするか(一百一十五) 大学の運動をどうするか(一百一十六) 大学の運動をどうするか(一百一十七) 大学の運動をどうするか(一百一十八) 大学の運動をどうするか(一百一十九) 大学の運動をどうするか(一百二十) 大学の運動をどうするか(一百二十〇) 大学の運動をどうするか(一百二十〇)

以上のことより、我々にとってきた運動方針は現実には実地修練を行つてみると、種々の不明確な点があり、成果を疑問に思ふ向も多いし、現実の修練は従前に十年前に戻つたにすぎぬともいへよう。この様な考えがあるにも拘らず、我々の運動が、全くまく行われた様子を錯覚をもち、成功裡に進んでいると判断する者があつた。この方針がそのまま受け継がれていくことに安心してよいかは、次の人々が充ちていなければならぬ。改める面があれば今のうちに改め、運動がより効果的に行われる様希望している。

福田康郎、鎗田努、丸山雅一、竹島徹共筆

問 では、経済面はどのようにして解決を計っているのですか。

答 各大学にバイト委員会がありそこで実地修練を行うこともあります。

問 市中病院の条件が良くなればくるわけですか。

問 現状のよきに二年、三年とロイテイトする必要があるですか。

春……

組織を強くする
好機です……

向上へ更に努力を

本学イ生の情況

六月五日（日）午前十一時より、本年度卒業生のインターン委員と病院代表者（インターン生）との合同会議が附属病院インターンルームで今後の運動の展開を如何にすべきかということを話し合う為に開かれた。

議長に里村氏を選出し、役員の選出に移った。

ように各病院とも充分とまでいなくても、ほぼ満足しているのが多数で、実地修練の必要性が確認された。

カリキュラムは決まっていますが、オーベンによる差異があり、実地修練内容の明文化は出来ないものだろうかと疑問が寄せられ、それに対して「自分達のところではイ

現状分析と方向

医学部長・病院長会議開かる

年度の学内
委員決る

振替東京六三三八
南山堂

消息不明者

新しく名簿
が出来ました
が左記の様に
多数の消息不
明者がおあり
ますので消
恩を御存事の方
は千葉大医学部
内、同窓会本部
まで御知らせ下
さい。

二十四年	大林良作	今関芳藏 大蔵収三郎 小野謙之 川外栄 原庸蔵 松田知三 吉田	〓十一年	武田大助 野木末吉	劉詠昇	松本英平 安樂城	小幡五郎 翠原正朗 黄雅俊 谷	郁三 厚木英雄 人見正義 藤越										
二十八年	北原信秋	助 佐藤日出雄 真田敬介 杉野 直治 岩波平 河瀬貞信	王美木 王式 孫遵行 宗師澤	渡辺利夫 王烈	〓九年	大和田春郎 篠塚正二	〓十六年	鈴木有司 三村孝 合朗 邱信男	圭 元吉正幸 山田高治 山下茂									
二十九年	大草藤三郎 戸原	栄吉 鈴木寛治 谷口清水 中島 〓二年	斎藤仁平 酒井左右司	〓十二年	飯塚慶二 渡口精真	〓十年	高野滋雄	〓十一年	崎山毅	〓十二年	坂井英孝 〓藤毅	〓十八年	秋谷政雄 桂不健 歴	〓四十年	曾傑俊 楊村正義	陳水連 長岡和雄 真壁仁 林即		
三十年	内藤康一郎	真吉 沼尻喜一 野村博道 前田 篠田四郎	〓三年	秋田六郎 朝比奈隆	〓三年	秋田(岡野)仁郎 浅	〓十四年	宮入正人 李偉	〓十五年	草刈正男 田中孟	〓十五年	草刈正男 田中孟	〓三十年	青木昭治 小林茂	〓十八年	吉田芳樹	〓十九年	島田広重 鈴木良倫
三十二年	大原文作	富太 安間善親 柳田辰吉	大内(白井) 珍三郎 加藤剛毅	〓十三年	秋田(岡野)仁郎 浅	〓十四年	宮入正人 李偉	〓十五年	草刈正男 田中孟	〓十五年	草刈正男 田中孟	〓三十年	青木昭治 小林茂	〓十八年	吉田芳樹	〓十九年	島田広重 鈴木良倫	
三十二年	加藤亮作	〓四一年	石川寿人 石井国 笹間和彦 種村直之 田辺信夫	〓十三年	秋田(岡野)仁郎 浅	〓十四年	宮入正人 李偉	〓十五年	草刈正男 田中孟	〓十五年	草刈正男 田中孟	〓三十年	青木昭治 小林茂	〓十八年	吉田芳樹	〓十九年	島田広重 鈴木良倫	
三十二年	織田簡一 奥田稟	太郎 井波藤吉 上田正次 柏崎 豊田東 信沢博 野間実秀 浜田	〓十三年	秋田(岡野)仁郎 浅	〓十四年	宮入正人 李偉	〓十五年	草刈正男 田中孟	〓十五年	草刈正男 田中孟	〓三十年	青木昭治 小林茂	〓十八年	吉田芳樹	〓十九年	島田広重 鈴木良倫		
三十二年	杉本秀一郎 細堀慎次郎	治 鈴木修司 住友勝 中山陽 繁雄 布施広雄 藤田圭一 本田	〓十三年	秋田(岡野)仁郎 浅	〓十四年	宮入正人 李偉	〓十五年	草刈正男 田中孟	〓十五年	草刈正男 田中孟	〓三十年	青木昭治 小林茂	〓十八年	吉田芳樹	〓十九年	島田広重 鈴木良倫		
三十四年	山岸礼三 和田耕一郎	八木久治 堀七三 本塚義角 勘次郎 村松文次郎 山下福太郎	〓十四年	小野崎秀雄 加瀬徳	〓十六年	内海武夫 最上 野沢沢一郎	〓三十年	青木昭治 小林茂	〓十八年	吉田芳樹	〓十九年	島田広重 鈴木良倫	〓四十年	曾傑俊 楊村正義	陳水連 長岡和雄 真壁仁 林即			
三十四年	相沢四郎 内田順	〓四二年	猪俣敬蔵 森川宗 金子直 中島宝一郎	〓十四年	小野崎秀雄 加瀬徳	〓十六年	内海武夫 最上 野沢沢一郎	〓三十年	青木昭治 小林茂	〓十八年	吉田芳樹	〓十九年	島田広重 鈴木良倫	〓四十年	曾傑俊 楊村正義	陳水連 長岡和雄 真壁仁 林即		
三十五年	加藤清亮 平野藤吉	達	〓四年	飯島悦 石橋健 上田守	〓十四年	小野崎秀雄 加瀬徳	〓十六年	内海武夫 最上 野沢沢一郎	〓三十年	青木昭治 小林茂	〓十八年	吉田芳樹	〓十九年	島田広重 鈴木良倫	〓四十年	曾傑俊 楊村正義	陳水連 長岡和雄 真壁仁 林即	
三十五年	杉本葆 高柳敏太	〓四三年	赤塚健 筈井盛蔵 中 小林重雄	〓四年	飯島悦 石橋健 上田守	〓十四年	小野崎秀雄 加瀬徳	〓十六年	内海武夫 最上 野沢沢一郎	〓三十年	青木昭治 小林茂	〓十八年	吉田芳樹	〓十九年	島田広重 鈴木良倫	〓四十年	曾傑俊 楊村正義	陳水連 長岡和雄 真壁仁 林即
三十五年	杉本葆 高柳敏太	〓四三年	赤塚健 筈井盛蔵 中 小林重雄	〓四年	飯島悦 石橋健 上田守	〓十四年	小野崎秀雄 加瀬徳	〓十六年	内海武夫 最上 野沢沢一郎	〓三十年	青木昭治 小林茂	〓十八年	吉田芳樹	〓十九年	島田広重 鈴木良倫	〓四十年	曾傑俊 楊村正義	陳水連 長岡和雄 真壁仁 林即



医学博士 大矢全節 編
英和医学辞典

15万語収録
B6判 1,618頁 ￥3,500.

B6判 1,618頁 ￥ 3,500.

【特色】○約30年、大矢博士綴刻の医学辞典
○15万に及ぶ豊富な語彙とわかり易い訳語
○語源の明記、慣用外国語の併記、さらに
症候、手技、器械、臓器など、その他主要
項目すべてに適切な解説を加えた親切な編
集
○初学者より才1線に活動されている
実地医家まで、すべての要望に応え得る
広汎正確な内容。

慶大名譽教授 草間良男 編
英和医学小辞典
大淵重敬 他 編集
スタンダード看護事典

改訂 6 版
¥1,500.
ポケット判 432頁

¥1,500.
B6判 784頁

青柳・後藤・西村・平沢・大谷 監修
和・羅 英 独
独 仏 対 照 医学大字典 定価 2,300円
A5判 1,260円
羅 英 独
独 仏 一 和 医学大字典 定価 1,800円
A5判 1,610円

金原出版株式会社

振替東京151494■

新 神経病の検査と診断

岡山大学教授 奥村 二吉著

膚科学

九州大学教授 樋口謙太郎

神経病の検査と診断の真髄を正しく、わかりやすく解説したもので、本書こそ、実地医家・医学者の真の臨床指導書といえる。その特色は、神経病学の初歩の基本的事項を徹底的に応用し、症状の捉え方、傷害部位の診断、傷害の原因診断に至るまで、最少限度の知識で、それらの疑問を解決させ、筋の通った明瞭な解答を与えてくれる。医学生、精神神経医はもとより、内科・小児科の開業の方々にぜひおすめする。

A 5判 485頁 挿図 207 函入上製
定価 2,800円 千90円

チフス事件をめぐるつて

すでに周知の通り、三島病院での集団腸チフス事件が明るみに出されて以来、諸々の事件が本学一内科所属の一人の医師によってなされた犯罪であることが明らかにされた。これにより学内での責任問題が表面化したのが、千葉大学評議会も責任者から出された「進退伺」の扱いにいたって苦慮している。編集部では、この事件の重大性を考え、教授を始め学生に至るまで学内の多くの人々に事件をめぐって意見を聞いてみた。そのまごめをここに紹介し、事件を考てみよう。

大学側の捜査正式依頼―当局の強きるか。何か反省すべき現実があるか。何かに反貧すべき現実があるか。

制捜査、県の報告要求に対する大りそうである。

患者の不信感で治療がしにくい

フス事件について感じた

容疑者 鈴木充が本 学同窓生でない（日本医大卒）にしても、この事件が千葉医科大学に発生し、再度の不祥事件として、本学が疑いの目と同時に好奇の目で見られる事態に陥ってしまっている。一部の日刊紙には、『白い巨塔』から『黒い巨塔』になったという厳しい言葉すら見られる。チフス事件を機に本学内に垣間見た新聞記者の印象からこうした言葉が出てきたわけであろうが、我々はこの対していかなる反論をで

チフス事件について感じたことは――一つは「何で大騒ぎするのか」、「一つは「全く不名誉だ」、「それに 関連して「千葉大学への一般的な信頼が失われた。」という。病院の患者係の記録では、一月の外來総患者数は三万二、九八八、二月は三万六、四三九人、事件が発覚し始めた三月は二万八、四六三人、最も世間で騒がれた時期の四月は三万四、二七二人とい

う数字で、学会等による休診もあることを考慮に入れると、信頼を落とした事件である事を事実と

に沈んでいる心をぬきとろねば、
 会報は新聞の形を利用して、医学
 部内の弊害をはっきり挙げ、このの
 大学を健全明朗な、誇り高いもの
 にするために率先すべきだ。」と
 強調する。朝のバスの中で互に
 にしたのが次の会話である。「今
 度の事件について、おのほな同僚
 会報は何をしてるんでしょかね
 何も言っていないみたいじゃない
 ですか。学生も学生だ。私たち医
 者の者は何も言えないんだか……」
 「「どうも我々の感じ方と学生平
 感じ方との間に、ビントのずれが

フクロボシ

誌でこの事件をいかに所

鈴木五郎

医を志す者は医の本道を守れ

ない。例のチフス事件というのはともかく新聞を賑かにし、何かにこのような重大な問題に批判を加へ、部長始め教授諸兄の冷静な会に顔を出しても必ずというほどうべきでないと思ひ、辟きに実相の科学的判断に過誤なきを望む。千葉では大麥だねとやられたものを聞き、三輪教授を始めことに当わが医学部は大物であることを忘である。しかしながら、私はこの面の担当若第一内科教室員の心ねうように希望する。

ここで種々と考えさせられる所が、表すものである。ことは、未だ「当今の毀譽體をに足らず。と云つが、要は医学部の良識であつた。記者の妙な質問を受けた後世の毀譽體をべし。」と言われりもした。そして世間は案外簡決的段階に至らず、何ともいいる。また、私は佐久間象山の「謗同惡はお互に手をつないで進も

この事件そのものは、一

な人間がこの千葉大にいたから
と云い切るだけの不信心は持てな
かっただけであつたのであつて、彼
のこの大学にいたつておきた問
題は誰かが認めてゐる。「しかし
たんだ目を学内に向ければ、こ
れをこゝまで大きな社会問題
として扱つたのはやはり大学の
後承諾したいにぬけぬけ言つてお
ける態度は、何も今回だけに限
られたものではなく、また一内大
全体に、即ち教授以下医局員・学
生も含めてすべてにみられる「事

回の事案で、国会なつて政府一活躍してきた。そういう点が

局によつて、無給医局員問題が
ありあげられ早急に改善される必
があることと認識をもたせたの
で、まことに皮肉な現実である。

**無給医局員はこの
事件の原因か**

しかし、無給医局員という多数
のいわば幽霊的存在は、その人事
の掌握管理を困難にし、実際に管
理する立場にある者は、彼のように

實際この事件がおこった同

い。したがって、有給化して、いづれは、今度のよ様な事件をひきおこす可能性のある人間を十分にチェックできたはず、という理屈にもなる。ともかく今回の事件は、無給失職委員の存在を社会一般で考

問題把握を誤る

は四月八日の閣議で無給医員制度の確立（定員化）の促進と責
任体制の確立について、の構想を明
かにしている。国立大附属病院
に無給医員は現在約八人お
り、四人は週三日間程度の出勤
人は常勤の状態にあるといわ
れる。（本学の場合、無給の診療費
は五六二人、うち大学院生一四
人）文相の構想によると、この

で福東部す、本志二

集を組んだことを思い出す。御
憶の方はあるのか。この特集掲
後編編集部は一連のお叱りの手紙
出している根本原因が「無気力」

の案には 少なくとも全

[illegible]

ひんがしに「家書」

か情けなきを感じる。真に学園
殿堂たることはむずかしいこと
のだらうか。

れは諸々の弊害の根本原因

「一國一城主意識の教授の絶
権」と「学内のコミュニケーシ
ン欠如」とにあるという。ある
はこう言う。「教授とは、無限
の権力と、最小限の責任を持つ

福澤は、この二ヶ月間に、東京

穂集音では、今回のチーフ事件に關した全員の意見、次号に特集したいと考えております。どしどし御寄せ下さい。メ切は七月末日。

誌上著名の投稿も考慮致します。



カルジオライト
RS-102

心音・心電計の
御相談・御用命は
当社へ.....

千葉市亥鼻町242 電話(22)5626・3027



福田エレクトロ 南関東販売株式会社

フクダ 心電計

フクダ医療電機
千葉販売株式会社
千葉市亥鼻町301番地
電話(27) — 1 5 9 6

本社 フクダ医療電機株式会社
東京都台東区池ノ端七軒町7番地

トランジスター心電計
DR-1T
WEIGHT 6.5 kg

